

参考資料

【認知症高齢者グループホーム緊急整備事業】

東京都では、今後も見込まれる認知症高齢者の増加をふまえ、認知症高齢者グループホームの設置促進を図るため、以下のような取組を行い、平成37年度末までに定員20,000人分の整備実現を目指しています。

《認知症高齢者グループホーム整備目標》 (人)

定員数（平成30年3月1日時点）	平成37年度末目標
10,616	20,000

＜平成30年度補助額 1ユニット当たり＞（予定）

（下線は平成29年度からの変更点）

整備主体	整備区分	補助額
整備主体にかかわらず共通	創設・増築	重点地域 <u>3,750万円</u>
		一般地域 <u>2,500万円</u>
	改修	重点地域 <u>2,812.5万円</u>
		一般地域 <u>2,250万円</u>

※ 補助額には建築費の上昇に伴う高騰加算（平成30年度新規）を含みます。

※ 地域医療介護総合確保基金の対象となる場合、上記補助額のほかにさらに助成を受けることが可能な場合があります。

※ 重点地域（重点的緊急整備地域）・・・整備率 0.38%未滿（直近の開設施設の定員数を平成30年1月1日現在の住民基本台帳による65歳以上高齢者人口で除して算出）の区市町村が、指定を希望（申請）した場合に指定

※ 定員増を目的とする増築についても補助対象にします。

○小規模多機能型居宅介護拠点併設加算の実施

小規模多機能型居宅介護拠点を併設するグループホームへの加算補助を実施し、両サービスの設置促進を図ります。【1か所 1,000万円】

○認知症対応型デイ併設加算の実施

認知症対応型デイサービスを併設するグループホームへの加算補助を実施し、両サービスの設置促進を図ります。【1か所 1,000万円】

○看護小規模多機能型居宅介護併設加算の実施

看護小規模多機能型居宅介護事業所を併設するグループホームへの加算補助を実施し、両サービスの設置促進を図ります。

【1か所 1,000万円】